

挺対協 | 正義連 30周年

日本軍性奴隷制問題解決のための
正義記憶連帯 2020 活動報告書

連帯し
共に歩んだ30年
平和への
希望となる
正義連



日本軍性奴隷制問題解決のための
正義記憶連帯

連帯し
共に歩んだ30年
平和への
希望となる
正義連

日本軍性奴隷制問題解決のための
正義記憶連帯

日本軍性奴隷制問題解決のための 正義記憶連帯2020活動報告書



紹介	4
沿革	6
フォトギャラリー2020正義連	8
ご支援くださった皆さまへ	10

正義連 事業報告

ハルモニ ニュース	14
水曜デモ	18
メモリアル文化祭	22
平和の碑	23
法的対応	24
連帯活動	28
ナビ基金	32
教育奨学事業	34
広報事業	36
戦争と女性の人権博物館	38
アーカイブ	40
教育	41

30周年記念	42
今後の正義連	45
会計報告	46
後援	48
理事会紹介	60

紹介



1990年に37の女性団体が集まり発足した「韓国挺身隊問題対策協議会」と
2015年日韓合意無効化と日本軍性奴隷制問題の正義による解決のため
2016年に設立された「日本軍性奴隷制問題解決のための正義記憶財団」が統合し
2018年7月に現在の（財）日本軍性奴隷制問題解決のための正義記憶連帯となりました



日本軍性奴隷制問題の真相究明と日本政府の
公式謝罪、法的賠償、真実の究明、責任者の処罰等を通じて
正義の解決を成し遂げることで被害者たちの名誉と人権の回復に寄与し
歴史教育や追悼事業等を通して次世代が日本軍性奴隷制問題を正しく記憶できるようにし
更に、戦時性暴力の再発防止と女性の人権と平和のために活動しています

日本政府に要求する7項目

- | | | | | | | |
|-------------------|----------------|----------------|----------------|------------------|---------------------|----------------------|
| 01
戦争犯罪の
認定 | 02
真相
究明 | 03
公式
謝罪 | 04
法的
賠償 | 05
責任者の
処罰 | 06
歴史教科書
への記述 | 07
追悼碑と
史料館の建設 |
|-------------------|----------------|----------------|----------------|------------------|---------------------|----------------------|

沿革

1990

- 11.16. 37の女性団体が集まり
「韓国挺身隊問題対策協議会」結成



1991

- 8.14. 金学順/ハルモニ、日本軍「慰安婦」被害者
であることを公表する記者会見開催
- 9.18. 挺対協「挺身隊申告電話」開通



1992

- 1.8. 第1回日本軍性奴隷制問題解決の
ための水曜デモ
- 8.10-11. 第1回挺身隊問題アジア連帯会議
(韓国開催)
- 8.8-26. 挺対協国際協力委員会が初めて
国連人権小委員会に参加、
日本軍「慰安婦」問題を国連に提起

2008

- 3.8. 韓国挺身隊問題対策協議会と
水曜デモが3.8国際女性デー 100周年
「今年の女性運動賞」受賞

2003

- 12.10. シェルター<平和のウリチブ>開所

2000

- 12.7-12. 日本軍性奴隷制を裁く
2000年女性国際戦犯法廷開催(東京)、
南北共同検事団を構成、
天皇裕仁に有罪判決(2001)

1993

- 1993~2004 証言集1~6巻を発刊
- 10.21-23. 第2回日本軍「慰安婦」問題解決の
ためのアジア連帯会議(日本開催)

2011

- 8.12-15. 第10回日本軍「慰安婦」問題解決の
ためのアジア連帯会議(韓国開催)
- 12.14. 第1000回日本軍「慰安婦」問題解決の
ための水曜デモ、日本大使館前平和の碑
除幕式

2012

- 1.4. 20周年記念水曜デモ
- 3.8. 戦時下性暴力被害女性支援のための
<ナビ基金>発足
- 5.5. <戦争と女性の人権博物館>開館
- 12.10. 第11回日本軍「慰安婦」問題解決の
ためのアジア連帯会議(台湾開催)、
8月14日を世界日本軍「慰安婦」
メモリアルデーに採択

2013

- 8.14. 第1回世界日本軍「慰安婦」
メモリアルデーを記念して
世界連帯行動及び第1087回日本軍
性奴隷制問題解決のための水曜デモ



2016

- 6.9. 2015日韓合意無効化と日本軍性奴隷制
問題の正義による解決のための
<日本軍性奴隷制問題解決のための
正義記憶財団>設立



2020

- 6.24. 正義連の新しい活動ビジョンのための
「省察とビジョン委員会」を構成
- 8.21. シェルター<平和のウリチブ>事業終了
- 11.16. 挺対協・正義連30周年
- 12.12. 2000年女性国際戦犯法廷 20周年



2019

- 3.1. 日本軍性奴隷制問題解決を求める
南北海外女性共同声明発表、
米ワシントンポスト紙へ広告掲載
- 3.8. 金福童ハルモニ、3.8国際女性デーに
行われた第35回韓国女性大会で
女性運動賞を受賞
- 8.14. 第7回世界日本軍「慰安婦」
メモリアルデー世界連帯行動及び
第1400回日本軍性奴隷制解決のための
水曜デモ

2018

- 3.8. 第15回日本軍「慰安婦」問題解決の
ためのアジア連帯会議(韓国開催)
- 7.11. 韓国挺身隊問題対策協議会と日本軍
性奴隷制問題解決のための
正義記憶財団を統合し、
<日本軍性奴隷制問題解決のための
正義記憶連帯>を公式に発足

2017

- 11.25. <日本軍性奴隷制問題解決のための
正義記憶財団>、市民100万人の名義で
239名の韓国の被害者全員へ
女性人権賞を授与

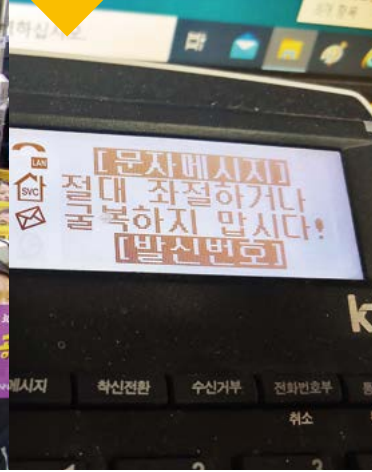


1月



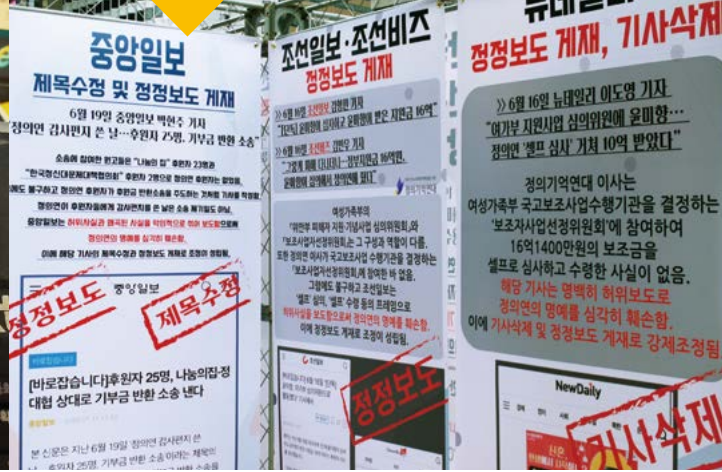
日本軍性奴隷制問題解決のための第1420回水曜デモ (主管: 平和ナビネットワーク)

5月



応援メッセージ

8月



フェイクニュース

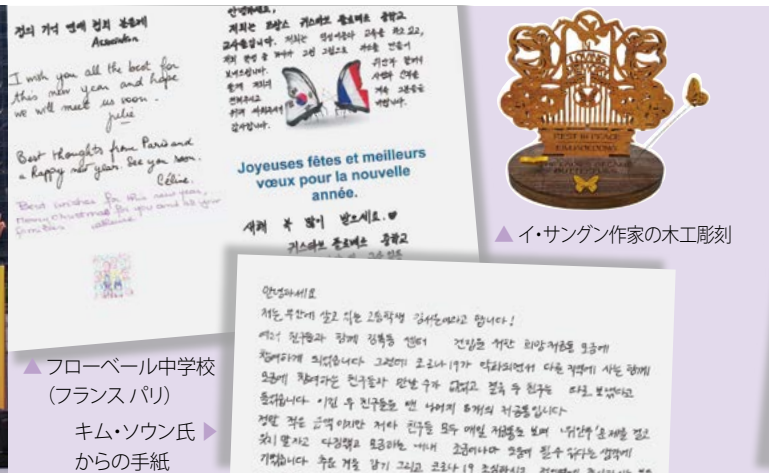


省察とビジョン委員会の発表

8月



第8回世界日本軍「慰安婦」メモリアルデーのナビ文化祭

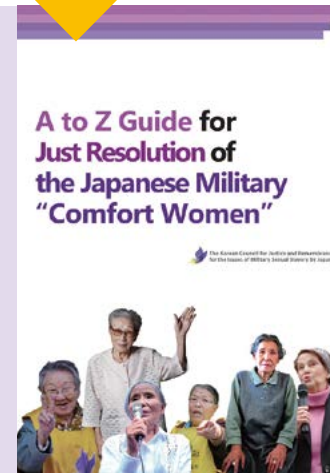


フローバール中学校 (フランス/パリ)
キム・ソウン氏
からの手紙



カーディフ・ハングルスクールからの
手紙(イギリス)

9月



A to Z Guide発行



沖縄国際シンポジウム

11月



挺対協・正義連30周年ホームカミングデー



挺対協・正義連30周年記念シンポジウム



八烈中学校 (韓国 江原道) の
「パフィョロム (岩のように)」公演



アイコブからキムジャン(手作りキムチ)の贈物

12月



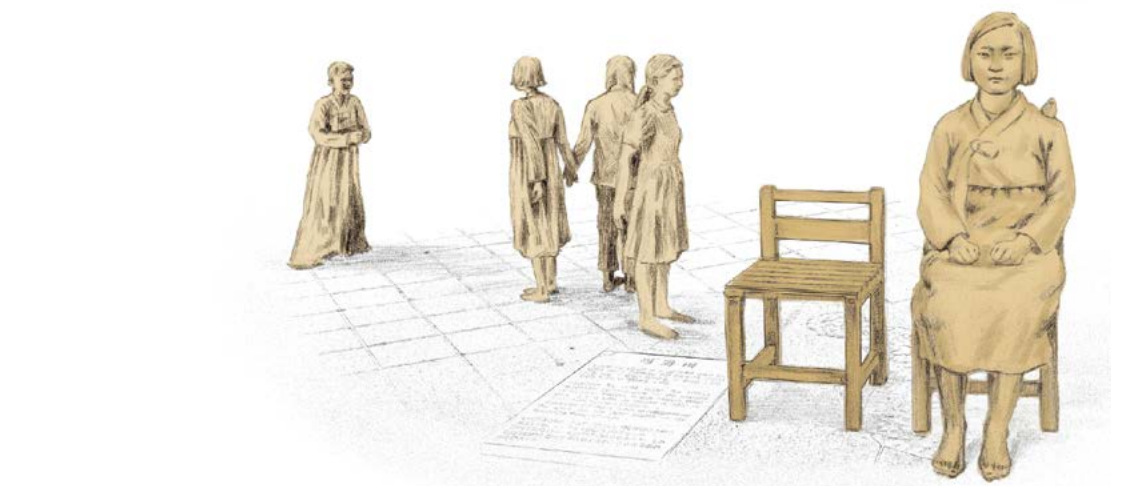
2020年に亡くなったハルモニの追悼水曜デモ

ご支援くださった皆さまへ

2020年は試練の年でした。挺身隊問題対策協議会から続いた正義記憶連帯の日本軍性奴隷制問題解決のための運動は、正式なスタートから30年となる年に、最大の危機を迎えました。5月以降、保守団体等からの起訴・告発とメディアからの無差別な歪曲報道が続き、検察の捜査が行われました。運動に少しでも関わったり、関心を持って見守ってくださっていた国内外の人々が傷つき、自身と運動の関係、自身と被害当事者との関係を再考することとなりました。

正義連の活動家たちは、運動の「正当性」と「道徳性」に対する疑惑に深く傷つき満身創痍の状態でしたが、運動の「正当性」を明らかにし、誤った疑惑には説明をし、最善を尽くしました。虚偽・歪曲報道に対応し、メディア仲裁委員会への提訴、新聞社を相手取り損害賠償訴訟も行いました。おかげさまで6月以降、正義連はメディアが提起したほとんどの疑惑から解放されました。9月には検察の捜査結果によって「会計不正」「寄付金流用」「国家補助金重複支給」などの疑惑も、ほとんどが根拠ないものと明らかになりました。

既存の事業も誠実に実行しました。「オンライン水曜デモ」という新たな形で新型コロナウイルスに対応し、1420～1472回までの水曜デモを順調にこなしてゆきました。8月14日のメモリアルデーのイベントも、成功裏に終えることができました。国内の日本軍「慰安婦」サバイバー支援活動はもちろんの事、ウガンダ、コンゴ、ベトナムの戦時性暴力被害者にナビ基金を支援し、ドイツのベルリン公共墓地に平和の少女像を建設する記念碑事業も行ってきました。挺対協30周年を迎え、ホームカミングデー、シンポジウム、アンケート、記念ビデオ制作、活動家へのインタビュー等の事業も行い、国内外の連帯団体と後援会員へ感謝牌と記念品を贈り、連帯の気持ちを伝えました。



これ以外にも「2000年女性国際戦犯法廷」20周年シンポジウム、沖縄シンポジウム等を主催し、展示会も開きました。危機の克服はもちろん、日本軍性奴隷制問題解決運動の歴史と意味を発展的な方向へ継承していくために＜省察とビジョン委員会＞を構成し、全国をまわって傾聴懇談会を開き、外部チェックによる組織、事業、活動全般の見直し、改善策に向けた努力をしてきました。

そして、強い向かい風が吹き荒れた2020年が幕を閉じ、希望の新たな年を迎えました。今になって振り返ってみると、2020年はまるで奇跡のように思えます。耐えに耐え抜き、また立ち上がることができたのは、献身的に活動する活動家、連帯団体、先輩、支援者の皆さまのおかげです。心より感謝申し上げます。手を差し伸べ、守ってくださった分、より成長した姿を見せることができるよう、最善を尽くします。

日本への損害賠償請求訴訟の勝訴判決のニュースで始まった2021年は、新たな理事会を構成し、活動方針を再設定し、組織構成と事業の改変を通して再び躍動の年にできればと思っています。日本軍性奴隷制問題解決のため先頭に立って活動してゆくことはもちろん、効率的、体系的、安定的な、盤石の体制の財団として、名実ともに女性の人権と平和運動、研究の国際的プラットフォームとなれるよう、最善を尽くす次第です。今後も変わらず皆様のご支援・ご協力を賜れますよう、引き続き宜しくお願い致します。

2021年 3月
正義記憶連帯 理事長 李 娜 榮



正義連 活動報告

正義連が2020年に運営した
事業を報告します

ハルモニ ニュース	14
水曜デモ	18
メモリアル文化祭	22
平和の碑	23
法的対応	24
連帯活動	28
ナビ基金	32
教育奨学事業	34
広報事業	36
戦争と女性の人権博物館	38
アーカイブ	40
教育	41

ハルモニ ニュース

2020年にはコロナ渦のため、たくさんのハルモニたちに直接会うことが難しくなりました。代わりにハルモニの状況を考慮し、1週間に2～4回電話してハルモニの生活と健康状態を把握、必要な物をすぐ支援できるようにしました。また、外出できず退屈しているハルモニたちの話相手になりました。

誕生日を迎えたハルモニたちを訪ねて、もしくは電話で祝賀し、花束、ケーキとプレゼントを贈りました。両親の日にはハルモニたちに電話で挨拶し、シェルター「平和のウリチプ」では両親の日の記念行事を開いて吉元玉ハルモニの胸に花のコサージュをつけ、両親の日の歌を歌いました。正月とお盆など名節も贈り物を送りました。コロナに対備するためにマスク、消毒、体温計を買って送り、飲食物、生活用品などを送るようにしました。



ハルモニ、
お会いしたい
です～

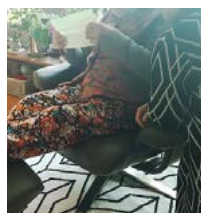
● キル・ウォノク

シェルター「平和のウリチプ」から息子さんの家に引っ越したハルモニ。会えば歌を歌ってくれた歌手のハルモニ。最近では体調がすぐれないとの知らせに心配がつのります。一日も早く回復されるよう祈ります。ハルモニ会いたいです。



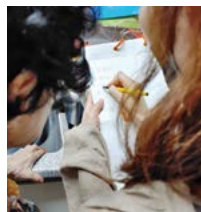
● キム・ギョンエ

娘さんと暮らすハルモニは足の状態がかなり悪いです。針治療を受ければマシになるのですが、しきりに嫌がられ娘さんを困らせています。それでも娘さんのケアで元気に過ごしています。早くコロナの状況がよくなり顔をみて挨拶できるようになればうれしいです。



● キム〇〇

一人暮らしのハルモニは最近すっかり痩せて心身ともに疲れ切っています。あちらこちら痛むたびにご飯より薬をたくさん飲んでしまうようで心配です。人に会うことが好きなハルモニが思いっきり外出できるようコロナの状況が改善されればうれしいです。



● キム・ヤンヂュ

ハルモニは長期間療養病院にいらっしゃいます。以前は訪ねて話が出来なくても手を握り時間を過ごすことが出来たのに、2020年はコロナで訪問が全面禁止になりほとんど会うことが出来ないまま電話で知らせを聞きました。早くハルモニに会える日が来ることを待ち望みます。



● キム〇〇

ハルモニは週間ケアセンターに一生懸命通われます。好きな肉を買っていくと「私が肉が好きなことをどうして知ってるの?」と笑われます。それが最近倒れてからは健康状態がよくありません。ハルモニが一日も早く起き上がられるよう願っています。ハルモニ、元気を出してください。



● パク・ピルグン

ポハンで一人暮らしされているハルモニは、いつも実の孫のようだと親近感を持って接してくれます。会々と栽培された野菜を包んでくれ、ソウルへの帰り道を心配してく



れます。いつも若い時にたくさん食べて、たくさん遊びなさいとおっしゃいます。ハルモニが若い時は飛び回っていたそうです。ハルモニと花札をする時間がもっと多くなればうれしいです。

● 〇〇〇

ソウルで一人暮らしのハルモニのそばには娘さんが常に来て一緒にいます。記録力がとても良くて年齢よりとても若く見えます。いつもニュースを見てあらゆる消息をすべて知る賢いハルモニです。昔話をするように話のうまいハルモニ。いつも元気でいてください。

● ユン〇〇

ハルモニはベット上で生活をされているので気が衰えています。娘さんのこの上ない看病で安定してはいますがとても心配です。ハルモニに力が戻ってくればうれしいです。(ハルモニは2021年に亡くなりま



した。ハルモニのご冥福をお祈りいたします)

● イ・ヨンス

テグで暮らしているハルモニは積極的に活動しています。いろんな人々に会って一生懸命に活動されています。活動すればするほど元気になるハルモニ。コロナの心配が多いですが、活動できるよう健康維持してほしいです。



● ハム〇〇

ハルモニは話好きです。訪ねてお会いする時も、電話でも、話があふれてつきません。幼い時からソウルで暮らしてきたハルモニの言葉で聞くミョンドン・チョンノ・クァンファムンなどソウルの姿はドラマの時代劇のひとつの場面ようです。ハルモニと話す時間が過ぎるのを忘れます。ハルモニがいつも良いことだけ見て、良いことだけ考えて平穏でいらしゃればうれしいです。

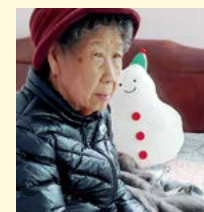


ナヌムの家

ナヌムの家にいらっしゃるハルモニたちを訪ねると、リビングまたは個室で喜んで迎え入れてくれます。ハルモニ一人一人と手を繋いで部屋に入り話を交わします。

● カン・イルチュル

ハルモニは「私は戦場に行ってきた人」と戦争で経験したことを何度も話してくれます。水曜デモに一生懸命参加された話もしてくれます。それなのに最近になって元気が少なくなった声が心配です。



● パク〇〇

ハルモニはベットで横になり生活していますが、挨拶をすると頷いたり、簡単に挨拶してくれます。以前は問題解決活動に積極的で、水曜デモも一生懸命参加したハルモニ。元気になってくれればうれしいです。

● イ・オクソン

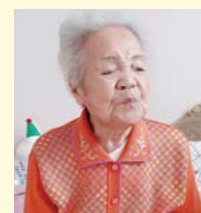
ハルモニは健康が少しよくありませんでしたが、幸いによく食事を取られるようになって健康を取り戻しました。コロナのために訪問者もなく退屈で



したが、花札やユンノリをして乗り越えています。水曜デモに参加したいのに出来ないのでもいつも残念がってます。

● イ・オクソン (ボウン)

ハルモニは食事をキッチンと摂られています。足がとても悪くて苦労しています。平和のウリチプのハルモニたちにとごま油、えごま油を準備してあるのに、いつ来て持っていくのか、会いたい、遊びに来てとおっしゃいます。



● チョン・ボクス

ハルモニはベットに横になっていても、訪ねると「よく来たね～」と挨拶してくれ、歌も歌ってくれます。わたしたちを「かわいい人～かわいい人～」と呼んでくれます。ハルモニと話すと本当に楽しいです。(チョン・ボクスハルモニは2021年に亡くなりました。ハルモニのご冥福をお祈りいたします)

2020年、 天国へ行かれた ハルモニ

2020年、ハルモニ 4名が私たちのそばを旅立たれました。ハルモニたちが辛い記憶すべて忘れて平穏に眠られるよう祈ります。

パク〇〇 ハルモニ(1925年7月10日生)ー2020年1月23日

イ・スサン ハルモニ(1928年5月17日生)ー2020年3月2日



ハルモニは1928年にポハンで長女として生まれました。17歳の時、中国の機織り工場に行けばご飯もお腹いっぱい食べれお金も稼げると聞き、「そこに行けばお金を稼げるし、家の助けにもなる」との思いでついて行ったといいます。朝に日本人が来て、ハルモニはそのまま中国に連行され、想像も出来ない惨い日本軍性奴隷制の被害に合いました。そして8・15光復後、故郷に戻れないまま中国に定着しました。以後、2000年代に国籍を回復し韓国に帰って来きた後、2005年に政府に日本軍「慰安婦」被害者として登録されました。

“会議をするので日本の奴が通訳をしました。ここは軍隊だと…そして大東亜戦争を終わらせるために男は銃を持って戦い、女たちは軍隊の相手をせよ、それが戦うことなんだ”って…それで私がこう言ったよ。「私たちは紡績工場にお金を稼ぎに来たんだ、私たちはこんなことをするために来たんじゃないんだ”

ハ〇〇 ハルモニ(1930年7月15日生)ー2020年5月26日

イ・マクタル ハルモニ(1923年8月30日生)ー2020年8月29日

ハルモニは1923年に生まれました。1940年ごろ、ハルモニが17歳の時に良いところに就職させてやると同行することを強要した日本人2名に連れて行かれました。プサンを出発し日本を経て台湾基隆に到着し、台湾の軍部隊にある慰安所で日本軍性奴隷制被害に合いました。ある日、慰安所管理人が戦争が終わったという事実を教えて消えてしまった後に、女性たちはバラバラになって帰国する方法を探しているところ、港に行けば帰る船があるという話を聞き、一人で港に行き、軍人病院船に乗ってプサンに帰国しました。その後、2005年に政府へ日本軍「慰安婦」被害者として申告しました。一時期、シェルター平和のウリチプで生活し水曜デモ参加、海外活動、被害者人権キャンプ参加など問題解決と連帯活動をともにし、その後はプサンで暮らしました。

台風と火山爆発被害を受けたフィリピンの ハルモニたちを緊急支援

2020年にフィリピンを襲った台風22号と火山爆発でハルモニたちが被害を受けました。以前にフィリピン被害者たちを支援していましたが、活動の知らせがなく支援を中断していたスウォン平和ナビと協議し、リラ・ピリピナが支援するハルモニたち14名に緊急支援金を伝達しました。

金福童ハルモニ アムネスティ 人権賞特別賞受賞



金福童ハルモニが、2019年1月28日に亡くなった後の2020年にアムネスティ人権賞特別賞を受賞されました。5月6日の1438回水曜デモで特別賞の伝達式を行いました。イ・ナヨン正義連理事長が代理受賞しました。アムネスティは金福童ハルモニの人権賞特別賞受賞の意味を次のように説明しました。

“皆さんがご存じのとおり、去年1月に永眠された故金福童平和人権運動家は誰よりも積極的に堂々と日本政府と全世界に向かって謝罪と賠償の責任を要求し活動しました。自身の経験した痛みが繰り返されず、その残酷さを誰も経験しないよう、亡くなる瞬間まで活動をつづけた姿が目の前によみがえります。国際アムネスティ韓国支部は、生涯をかけて堂々と勇気を出し前面に立って活動した金福童平和人権運動家を、言論賞審査委員の満場一致で特別賞受賞者に決定しました。遅れた追悼になりますが、ハルモニの行動が全世界の人々に深い響きと勇気を与え、私たちにインスピレーションを与えてくれたことを、この場を通じて伝えたいです。特別賞受賞により、金福童平和人権運動家が再度記憶され、日本軍性奴隷制の正しい回復活動により多くの人々の関心が集まることを期待します。”

シェルター 「平和のウリチプ (わが家)」

挺対協/正義連はハルモニたちが平穏な生活を営めるよう2004年からシェルターを運営してきました。ここにハルモニたちが集まり生活し、一緒に話し、料理もして食べた日々。両親の日、お誕生日会、送年会などいろいろな行事もしました。被害者人権キャンプ、歌教室、健康教室、園芸治療教室、美術治療教室など、心理治療活動も行いました。また、シェルターにはハルモニたちとの出会いを望む多くの人々が訪れ、手を握りハルモニたちと交流する連帯の場でした。ファン・クムジュ、ファン・スニ、ソン・パニム、パク・ウドック、イ・スンドク、キム・ボクトン、キル・ウォノクハルモニらが生活され、所長がハルモニたちの世話をされていました。2019年1月にキム・ボクトンハルモニが亡くなられた後、キル・ウォノクハルモニがひとり残って生活されていましたが、2020年にキル・ウォノクハルモニも出て行かれ、ハルモニたちの数多い思い出が詰まったシェルター「平和のウリチプ」は2020年10月にその役割を終えました。



水曜デモ

ユーチューブ
QRコード



毎週水曜日12時、オンライン水曜デモで会いましょう！

日本軍性奴隷制問題解決のための定期水曜デモは、1992年1月8日の宮沢前日本総理の訪韓を機に始まり、日本軍性奴隷制問題に対する真相究明と責任履行などの問題解決、そして被害者たちの名誉と人権回復を要求してきました。また問題解決のための活動を持続的に知らせ、被害者と市民たちが連帯する場、生きる歴史教育の空間、女性の人権と平和を叫ぶ場、国境を越えた連帯の場として拡大しています。正義連が主催し多くの市民社会団体や一般市民たちが主管及び参与し28年間続いています。コロナと5月に起こった正義連事態により水曜デモを行うのが困難になった状況においても、現場やオンラインで水曜デモを見守ってくれた方々の連帯が大きな力になりました。

2020年水曜デモに 大きな変化

コロナにより2020年の水曜デモは2月から平素のような集会でなくオンライン水曜デモに変わりました。7月からはコロナで集会が全面禁止になり、平和路で簡単な記者会見形式で進行され、それをオンライン中継しました。ユーチューブライブにより、いつもは平日の昼に現場に来ることができなかった学生、社会人、遠方地域や海外に暮らされている方々がオンラインで参与することができるようになりました。

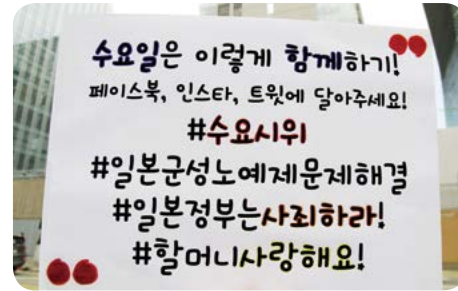
2020年水曜デモを 振り返る



1月8日 1421回

28周年記念水曜デモ

1992年1月8日、日本軍「慰安婦」問題解決のための初水曜デモが開かれた日を記念し28周年記念水曜デモを開催しました。



2月26日 1428回

初オンライン水曜デモ

コロナで多くの人が集まる集会開催が困難になりオンライン水曜デモを始めました。



4月29日 1437回

金福童ハルモニ、アムネスティ人権賞特別賞受賞

金福童ハルモニは2019年に亡くなりましたが、国際アムネスティが女性の人権と平和を望むハルモニの活動を称え人権賞を授与しました。



5月27日 1441回

ハルモニ追悼

5月26日に亡くなられたハルモニを追悼しました。ハルモニを記憶し、忘れないよう誓いました。



6月24日 1445回

再び平和路で

コロナ禍が少し改善した水曜日、正義連と水曜デモを応援する多くの人々が再び平和路に集まりました。連帯の力を再び感じることが出来る時間でした。



8月12日 1452回

第8回世界日本軍「慰安婦」メモリアルデー記念世界連帯集会

「彼女たちの言葉、私たちが永遠に記憶する！終わりなく共鳴する！無限に拡大する！」というスローガンで開かれた第8回世界日本軍「慰安婦」メモリアルデー世界連帯集会は11ヶ国(大韓民国、日本、フィリピン、米国、オーストラリア、ドイツ、カナダ、インドネシア、南アフリカ共和国、フランス、その他)118団体が共同主管しました。



10月7日 1460回

故イ・ヒョヂェ前挺対協共同代表追悼

挺対協創立と日本軍性奴隷制問題解決運動に大きく貢献したイ・ヒョヂェ前挺対協共同代表が亡くなられました。先生の意志を記憶し、称える時間を持ちました。



12月30日 1472回

2020年に亡くなられた被害者追悼

2020年に亡くなられた国内ハルモニ4名とインドネシアのジャヘランハルモニを記憶し、追悼しました。ハルモニたちの勇気を記憶し、ハルモニたちが望んだ平和な世界を作るため努力すると誓いました。

2020年水曜デモ 主管団体

多くの団体と集まり、サークルなどが交代で水曜デモを主管しました。2020年の水曜デモを主管した団体を紹介します。

平和ナビネットワーク、正義党女性本部、アンナム高等学校、人権サークルHIT、キョンギ歴史教育実践研究会、曹溪宗社会労働委員会、韓国性暴力相談所、スウォン平和ナビ、梨花女高拳斧、金福童の希望、韓国教会女性連合会、基督教長老会女教役者会、イエス教長老会全国女教役者連合会、基監女性教会全国連合会、基督教長老会女神道会全国連合会、韓国女性修道会長上連合会韓国殉教福者修女会大田管区、劇団コレ、韓国女性団体連合、全国女性連帯、性売買問題解決のための全国連帯、韓国女神学者協議会、韓国労総キョンギ地域本部、平和の碑キョンギ連帯、新しい世の中のための天主教女性共同体、平和芸術人行動トゥロク、ncck女性委員会、正義具現司祭団、ソウル大学生キョレハナ、メモリア、中央大社会学科学生会、キョンギ青少年平和ナビ、興士団、韓国女性修道会長上連合会韓国殉教福者修女会スウォン管区、韓国教会女性連合会、ドイツコリア協議会、日本軍「慰安婦」問題解決全国行動、馬昌鎮市民の会、15ヶ連帯団体共同主管[●]、パレスチナ人平和連帯、プチョン市民連合、梨花民主同友会、韓国女性民友会（主管順、重複除外）

- 基督女民会、大韓イエス教長老会、全国女教役者連合会、新しい世の中を開く天主教女性共同体、女性教会、梨花女大民主同友会、全国女性連帯、平和をつくる女性会、韓国教会女性連合会、韓国基督教会連合会女性委員会（NCCK女性委員会）、韓国基督教長老会女神道会全国連合会、韓国基督教長老会全国女教役者会、韓国女性団体連合、韓国女性民友会、韓国女神学者協議会、韓国天主教女子修道会長上連合会



水曜デモ 参加者

京畿道で高校に通うパク・スンベさんは中学生の時からずっと水曜デモに参加しています。コロナ渦で現場の参加が難しい状況でも、イヂェリスラという名前でオンライン水曜デモに参加し、毎回連帯発言をアップしてくれ大きな力になっています。パク・スンベさんの連帯発言の中の一つを紹介します。

2020年11月25日 1467回水曜デモ記者会見 連帯発言

こんにちは。京畿道の高校生パク・スンベです。
確実に私たちの前に冬が近づいてきている今、みなさんに伝えたいことがあります。
手足が冷たくなる季節、平和路にも冷たい風が吹く季節が来ましたが、私たちは知っています。いつかはこの冬が終わり春が来ることを、そして季節が巡るという事実です。
しかし、自然の摂理を代表する季節の循環は、地球が傾き太陽の周囲を回ることによって起こります。もしこのような条件がないなら、四季の循環は存在しないでしょう。

そして、現在私たちが経験している身を削る北風が吹くもうひとつの冬、またその冬を終わらせようとする動きが、30年間続いています。平和路での28年前の叫びから始まり、今や世界で戦時性暴力に対する公式的な謝罪と法的賠償が成される正義の世の中を作ろうという動きが、受けた被害が恥ずかしいことだと葬られていた社会に屈しない動きであり、そのような動きに連帯するため平和路に足を運び、水曜デモで思いを伝える動きが少しずつ、少しずつ、冬を追いやり春を引き寄せています。

しかし、この世には春が来ることに気のりしない人々がいるようです。自ら犯した犯罪を認めたくない、冬を作り冬が終わらないよう雪を撒き散らす日本政府、冬を追いやるようとする市民たちに「悪意の歪曲報道」という北風を吹かす韓日両国の一部言論ら、そして加害者のために一肌脱いで立ち上がった「その」人たちにまで、この30年の冬を越せないようにしています。

今私の言葉を聞いてられる、冬を望む方々はもうそろそろ冬を続けようとする動きを、暴力を止めてください。そして公式的で心から湧き出る謝罪を通じて始まる春を迎えられるよう望みます。

春を迎えるために冬の酷寒に堂々とむかってきた正義連のみなさん、人権運動家のみなさん、市民たちに心から感謝申し上げます。

最後に
吉元玉ハルモニ、金福童ハルモニそして李容洙ハルモニを含めたすべてのハルモニへ、これまで闘って来られた歴史に感謝し、最後まで水曜デモに参加することを約束をします。
ありがとうございました。

メモリアル文化祭

1991年8月14日、金学順ハルモニは半世紀の間、息を殺して生きてこなければならなかった沈黙と苦痛の歴史を破り、韓国内での最初の公開証言を通じて、日本軍慰安婦被害事実を世の中に堂々と知らしめました。ハルモニの勇気ある行動は、南北を越え、アジア太平洋地域の多くの被害者の証言を引き出すこととなりました。2012年の第11回アジア連帯会議参加者らは毎年8月14日を世界日本軍慰安婦メモリアルデーにすることを決議し、韓国政府も2018年からメモリアルデーを国家記念日に定めました。日本軍慰安婦被害者たちの運動と彼女たちの人生を記憶するため、8.14世界日本軍慰安婦メモリアルデー行事を行っています。

8.14 世界日本軍 「慰安婦」メモリアルデー

2020年は日本軍「慰安婦」問題の正義なる解決に向けた運動を始めてから30年になる年であり8回目のメモリアルデーを迎える年でした。8回目のメモリアルデーのテーマは8回目の8を横にして無限大の形にした「彼女たちの言葉、私たちが∞永遠に記憶する！ ∞果てなく共鳴する！ ∞無限大に拡張する！」というテーマで、8月12日(水)12時に平和路において11ヶ国118の共同主管団体とともに世界連帯集会記者会見を開催し、8月14日(金)夕方7時、正義連と平和芸術行動トゥロク、平和ナビネットワークが共同主管し、メモリアルデーナビ文化祭を開催しました。

手話通訳を入れてYouTubeで生中継し、フェイクニュースの展示会も行われ、より多くの方が充実したイベントに安全に参加することができました。そしてオンライン#パウィチョロム(岩のように)チャレンジ、手書き記念キャンペーンなど、未来世代たちとともに日本軍慰安婦被害者の勇気ある声を記憶し、限りなく拡張していくキャンペーンを進めました。



平和の碑

平和の碑は、2011年12月14日、第1000回日本軍「慰安婦」問題の解決のための定期水曜デモを記念して旧在韓日本大使館前に設置されました。平和の碑は、日本軍性奴隷制問題の歴史的事実を記憶し、このような悲劇が再び起こることなく、世界各地で依然として起きている戦時性暴力が中断されることを望む心を込めて作った造形物で、平和の少女像とも呼ばれています。人権と平和を願う多くの人々が自発的に参加し、韓国はもちろん世界各地に平和の碑を建てており、多くの人々がともに平和を願う開かれた教育の場として私たちの傍に立っています。

韓国及び海外の 平和の碑活動支援

日本軍性奴隷制の歴史を記憶し、女性の人権と平和のメッセージを伝えるための平和の碑は、2020年現在、国内142、海外34(2つは撤去、1つは展示のみ)が設立されました。正義連でも国内はもちろん、アメリカ・コネチカット、ドイツ・フランクフルト、ドイツ・ベルリンの平和の碑の設立のための英語資料の提供など、数々の連帯活動を進めました。これからも世界各国で平和の碑の意味を広めて行けるようたくさんの連帯をお願い申し上げます。

「ベルリンよ、勇気を出せ！ 平和の少女像は その場になければ ならない！」

9月にベルリンの平和の少女像が建てられた直後、日本政府や右翼団体からの撤去の要求が相次ぎましたが、ベルリンと世界市民の連帯により平和の少女像を守ることができました。正義連では、平和の少女像の準備過程からの連帯はもちろん、日本政府及び右翼団体からの持続的なドイツのベルリンの平和の少女像撤去への圧力と、ベルリン市ミッテ区の撤去の公文書が、女性人権、平和問題としての日本軍性奴隷制問題を記憶するための努力に対する非難であり、表現の自由に対する侵害であることを訴える書簡を、国連表現の自由、女性暴力、文化圏特別報告官らに送りました。帝国主義暴力と断絶を経験したベルリンでも、平和の少女像が伝える平和と女性人権の意味が広く記憶されていくことを願います。



アメリカ・コネチカット 平和の碑



ドイツ・フランクフルト 平和の碑



ドイツ・ベルリン 平和の碑

法的対応

対日訴訟

2021年1月8日、ソウル中央地裁は日本軍性奴隷制被害者12名が日本国を相手取り提起した損害賠償請求訴訟で日本国の損害賠償責任を認める判決を言い渡しました。人権蹂躞行為等で他国の個人へ多大な損害を与えた国家は、「主権免除」という理論で回避できず、重大な人権侵害に対しては「主権免除の原則」が適用されないと明らかにした画期的な判決でした。

対日損害賠償 請求訴訟

今年は、1991年8月14日の金学順/ハルモニの勇気ある公開証言から30周年となる年です。この30年間、ずっと闘い続けた被害者たちがいたからこそ、日本軍性奴隷制の本質を明らかにし、日本の法的責任を認める勝訴判決を勝ち取ることができました。

上記訴訟はペ・チュニ/ハルモニをはじめ12名の被害者が2013年に法廷へ申請して回付された判決です。これとは別に、クァク・イェナム/ハルモニをはじめ20名の原告が出した訴状は、2015年の日韓合意締結から1年となる2016年12月28日に受理され、裁判は2021年に進められる予定です。

正義連は判決に従って日本の責任を問い、歴史的判決の法的意味を皆さんと共有しながら、今後の対応を模索し、被害者たちの名誉と人権の回復に努めたいと思います。

判決の法的意味

- 30年間、被害者たちは真実が認められるよう闘ってきた。そしてついに今回の判決が、日本軍性奴隷制度の違法性と被害事実を明示し、実質的な判決という形で市民権を獲得したものの。
- 国家中心の国際法秩序（主権免除）から人権中心の国際秩序への変化を見せる。戦時下の性暴力は「仕方のないことで処罰はできない」というこれまでの考え方から脱却し、「深刻な犯罪であり、被害者が受けた個人の人権を尊重する」という方向へ発展。今後、国家暴力による被害者を救済できる道を開く。



メディアへの 対応

5月のイ・ヨンスさんの記者会見後、正義連に対する無差別な疑惑提起と、それに呼応する様々な勢力からの波状攻撃は、30年続いた日本軍性奴隷制問題解決運動に深刻な打撃を与えました。正義連はフェイクニュースに言論仲裁委員会、放送通信審議委員会、民事・刑事訴訟等の法的手段でもって対応中です。また、最近ではより過激になっている歴史否定勢力に対しても抵抗を続けています。簡単ではないけれど、正義の実現のために一層注力してゆく覚悟です。

言論仲裁委員会に 訂正報道と 損害賠償請求調停を 申請

- 2020年6月15日(水)第1次：朝鮮日報、中央日報、韓国日報、韓国経済、ソウル経済、国民日報、新東亜の7つの新聞社に対し9件を提訴
- 2020年6月25日(木)第2次：朝鮮日報、中央日報、ニューデ일리、ソウル経済の4つの新聞社へ5件を提訴
- 2020年8月3日(月)言論仲裁委員会調停結果：合計9つの新聞社への13件の記事の内、11件について記事の削除、訂正報道、反論報道、タイトル修正等の調停成立または強制調停の判決を勝ち取る(第1次に提訴した朝鮮日報の記事1件は削除したため、全体数から除外)

▶ 調停成立6件

日付	媒体名	記者	タイトル	結果
2020-05-21	ソウル経済	ホ・ジン	【単独】正義連が返還したという国家補助金、帳簿よりも少ない3,000万ウォンはどこに？	調停成立 (記事削除、訂正報道)
2020-06-01	ソウル経済	ホ・ジン	【単独】印刷業者でYouTubeを制作？…正義連「第二のオクトパーフェスト」疑惑	調停成立(訂正報道、代表支給処反論報道)
2020-06-09	国民日報	クォン・ヘスク	「後進国でもあるまいし…正義連、帳簿もないとは」会計士会会長も嘆く	調停成立 (記事削除)
2020-06-16	朝鮮日報	キム・ヒョンウォン	【単独】ユン・ミヒャンが審査しユン・ミヒャンが受け取る支援金16億ウォン	調停成立 (訂正報道)
2020-06-16	朝鮮ビズ	キム・ミンウ	こんなに逃げ回って…政府支援金16億ウォン、ユン・ミヒャンが審査し正義連の手に	調停成立 (訂正報道)
2020-06-19	中央日報	パク・ヒョングジュ	正義連の感謝の手紙を書いた日…支援者25名、寄付金返還訴訟	調停成立(タイトル修正、訂正報道)

▶ 強制調停5件

日付	媒体名	記者	タイトル	結果
2020-05-11	韓国経済	ヤン・ギルソン、キム・ナミョン、キム・ボラ	【単独】一晩に3300万ウォン使用…正義連の疑惑の飲み代	強制調停 (訂正報道、代表支給処反論報道)
2020-05-19	中央日報	キム・ジュニ	【単独】BTSファンが寄付したダウンジャケット…イ・ヨンス、クァク・イェナム/ハルモニはもらっていない	強制調停 (訂正報道)
2020-05-19	韓国日報	パク・キョンウ	BTSファンがハルモニの人数分寄付をしたダウンジャケット…イ・ヨンス/ハルモニはもらっていない	強制調停 (タイトル修正)
2020-06-16	ニューデ일리	イ・ドヨン	女性家族部支援事業、審査委員にユン・ミヒャン…正義連「セルフ審査」で10億受領	強制調停(被申請人欠席、有線通話、記事削除、訂正報道)
2020-06-10	中央日報	ハン・ヨンイク	「正義連は市民運動界のドル箱」…財閥もしのぐ発注方法	強制調停 (反論報道)

放送通信審議委員会への 提訴

- 2020年8月27日(木)第1次:5件の記事を提訴
- 2020年9月9日(水)第2次:8件の記事を提訴し、合計13件の記事に対応
- 2020年12月28日(月)3件に対し勧告決定

5月12日 | TV朝鮮 | 正義連の異様な会計処理疑惑…募金詳細内訳公開が難しい

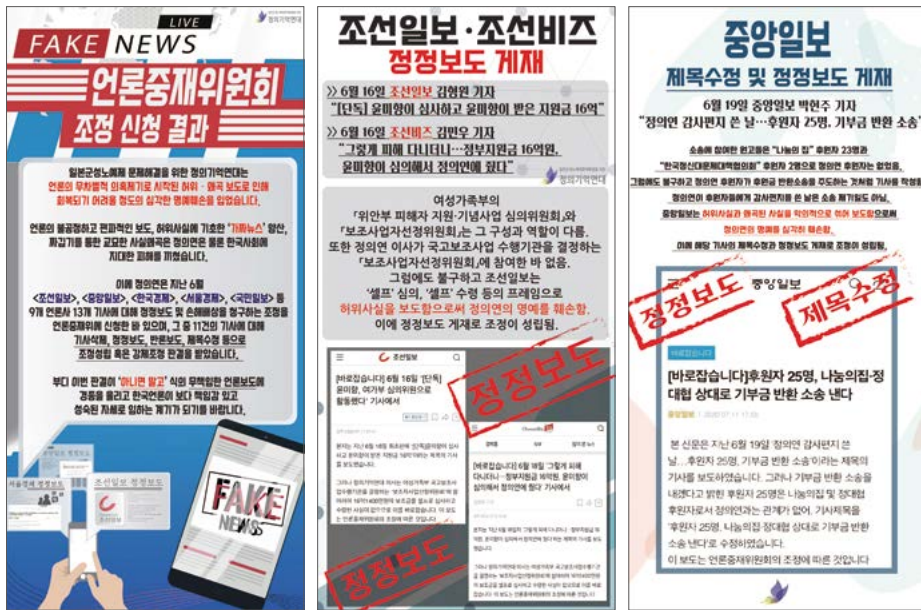
国税庁の義務公示制度、関連資料作成基準及び実際の運用実態等に対する正確な情報提供なしに、疑惑が提起された特定の事例のみを伝え、寄付金支出内訳などの団体の会計処理過程に意図的に不正があったかのように誤解させるような内容を放送したことは、関連審議規定に違反すると判断し、「放送法」第100条 第1項により「勧告」と決議した。

5月23日 | TV朝鮮 | 稚拙な正義連の金銭管理 慰安婦ハルモニからの寄付金も欠落

寄付金領収書の発行義務の必要性等、関連制度の運用実態を考慮せず、寄付当時の領収書未発行の事実だけを伝え、団体が故意に会計不正を働いたかのように誤解させる要素があり、関連の審議規定に違反すると判断し、「放送法」第100条第一項により「勧告」と決議した。

6月2日 | チャンネルA | 正義連の3千万ウォン疑惑…印刷業者でインターネット事業

正義連が寄付金支出内訳など会計処理に意図的に不正を働いたかのように誤解を与える内容は関連審議規定に違反すると判断し、放送法」第100条第一項により「勧告」と決議した。



民事訴訟

9月8日(火)、ソウル中央地裁にTV朝鮮、朝鮮日報、チャンネルA、新東亜と該当記事の記者を相手取り、合計1億ウォンの損害賠償請求訴訟を起こす(言論仲裁委員会に提訴した不成立案件2件を含む)。現在も対応中。

歴史修正主義への 対応

2019年の「反日種族主義」出版以降、歴史否定勢力の動きが活発化しています。日帝が植民地・占領地の女性たちに犯した明白な犯罪である日本軍性奴隷制問題に免罪符を与え、被害者たちの人権と名誉を棄損する忌まわしい行為が社会的に拡散しています。

2019年9月、延世大学「発展社会学」の講義室でリュ・ソクチュン教授は、日本軍「慰安婦」被害者を売春婦と呼び、挺対協が被害者たちの証言を捏造し反日感情をあおっているという根拠のない嘘、親北勢力だという虚偽内容を広め、正義記憶連帯の名誉を深く傷つけました。これは講義室での発言とはいえ許せない行為であり、正義連はリュ教授を民事・刑事の両方で告訴しました。

2020年、リュ・ソクチュンの妄言をはじめとした韓国国内の歴史修正主義の流れが正義連の5月事件を受けて一層広がりを見せ、正しく清算されていない過去の歴史がまた別の形で歪曲され、被害者たちに深い傷を負わせ続けています。正義連は歴史否定と被害者たちへの人権・名誉棄損行為に必ず法的責任を贖わせます。



連帯活動

国内連帯

2020年5月のイ・ヨンスさんの記者会見以降、メディアの無差別な「正義連会計不正疑惑」報道が続き、日本軍性奴隷制問題解決運動に少しでも関わったたくさんの方々と連帯団体は深く傷つきました。正義連の活動にたくさんの支援を送ってくださる支援者や市民の皆さんもこのような歪曲報道に傷つきましたが、そんな中でもこの運動を守るためにたくさんの方々が協力してくださいました。これからも正義連を信じ、応援して下さる方々の気持ちを力に変えて、一生懸命活動してゆきます。

韓国政府／国会対応 第21代総選挙

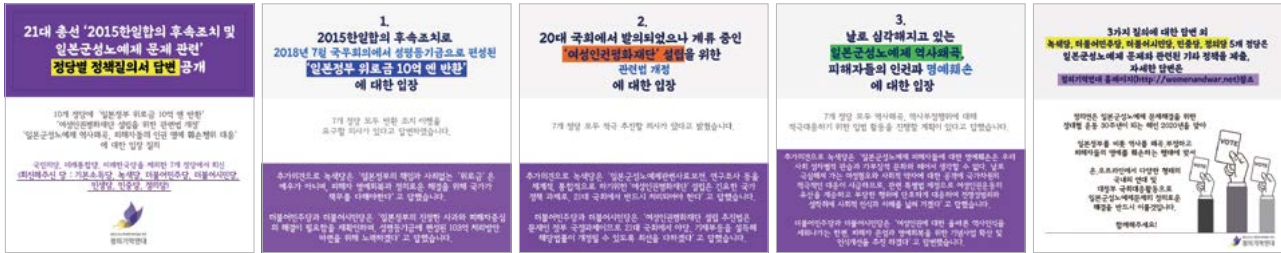
第21代総選挙に備え、4月1日には10の政党にアンケートを送りました。（国民の党、基本所得党、緑の党、共に民主党、共に市民党、未来統合党、未来韓国党、民生党、民衆党、正義党）

和解・癒し財団の10億円に対する立場、女性の人権と平和財団設立準備のための立法化の賛否、歴史歪曲関連立法、政策活動等の質疑書を送りました。未来統合党、未来韓国党、国民の党を除く7つの政党（基本所得党、緑の党、共に民主党、共に市民党、民生党、民衆党、正義党）から返事があり、正義連の活動に賛同するという肯定的な回答を得ることができました。

7つの政党からは下記のような回答がありました。

- 2015年日韓合意の後続措置として、2018年7月の国務会議で性平等基金に編成された「日本政府からの慰労金10億円返還」への立場は、返還措置履行を求める意思がある。
- 「女性の人権と平和財団」設立のための関係法案改定を推進する意思がある。
- 歴史歪曲、歴史否定行為にに対し積極的に対応するための立法活動を計画している。

これを受けて、正義連は報道資料、カードニュース配布活動等を行いました。



関連して、正義連は女性の人権と平和財団設立推進のため「国立日本軍『慰安婦』歴史館（仮称）設立のための全国行動」に加わり活動してきました。（全国行動所属団体:正義記憶連帯、日本軍『慰安婦』研究会、日本軍『慰安婦』ノルメニと共にする馬昌鎮市民の会、日本軍『慰安婦』ノルメニと共にする統宮巨済市民の会、ヒウム日本軍『慰安婦』歴史館）

基地村女性人権連帯

基地村女性人権連帯は、2008年に基地村女性人権問題を公論化するためシンポジウムを開催したことを契機にし、2012年に正式に発足しました。2021年現在、トゥレバン、ヘッサル社会福祉会、民主社会のための弁護士会、米軍問題研究委員会、正義記憶連帯、ハンソリ会と一緒に活動しています。この間、基地村の女性被害者支援などに関わる条例や法律案制定を通して被害者支援、米軍「慰安婦」問題に対する真相究明連帯活動を行ってきましたが、2020年4月29日に京畿道で「京畿道基地村女性支援等に関する条例」が通過するという嬉しいニュースがありました。2014年に始まった「韓国内における基地村米軍『慰安婦』国家賠償請求訴訟」は、2017年1月20日に一審判決と2018年2月8日の二審判決で、共に基地村存続の国家責任、すなわち国家の性売買中間媒介及びほう助、性売買の正当化及び助長部分については責任が認定され、基地村を運営・管理した事の違法性を認め、現在最高裁での最終判決を残すのみとなりました。



南北連帯

4月27日に「朝鮮半島の平和と繁栄、統一のための板門店宣言」2周年を迎え、6月15日に南側委員会女性本部と共に女性団体の声明を発表しました。2020年は第二次世界大戦終戦75周年であり、日帝による強制併合から110周年となる意味深い年でしたが、1月4日の北側朝対委（朝鮮日本軍性奴隷・強制連行被害者問題対策協議会）から新年のあいさつの書簡を受け取った後は、正義連から3月1日の南北共同声明発表や8月14日のメモリアルデー関連の連帯声明の提案等、5回にわたって書簡を送りましたが、返信を受け取ることはできませんでした。現在、南北関係が膠着状態にあり、突破口を見つけることができない状態で共同連帯行動にも困難が予想されています。しかし、正義連は今後も変わらず南北の団結で日本軍性奴隷制問題解決と朝鮮半島の平和に関する共同事業を行っていくと思います。

End the Korean War – 朝鮮半島終戦平和キャンペーン（朝鮮戦争70周年、休戦から平和へ、今、私たちが戦争を終わらせよう）に参加しました。



国際連帯

1992年に国連人権理事会で日本軍性奴隷制問題を提起後、国連、ILO等、国際人権機構に報告書を提出したり、海外の連帯団体とイベントをしたりと、多様な国際活動を通して問題解決のために国際世論の醸成に努めてきました。2020年には水曜デモ28周年を迎え、12ヶ国43団体の連名で、英国、米国、カナダで開かれたカンファレンスやイベントへ英文資料を送り、国連世界保健機構に報告書を提出しました。

2000年
女性国際戦犯法廷
20周年国際シンポジウム

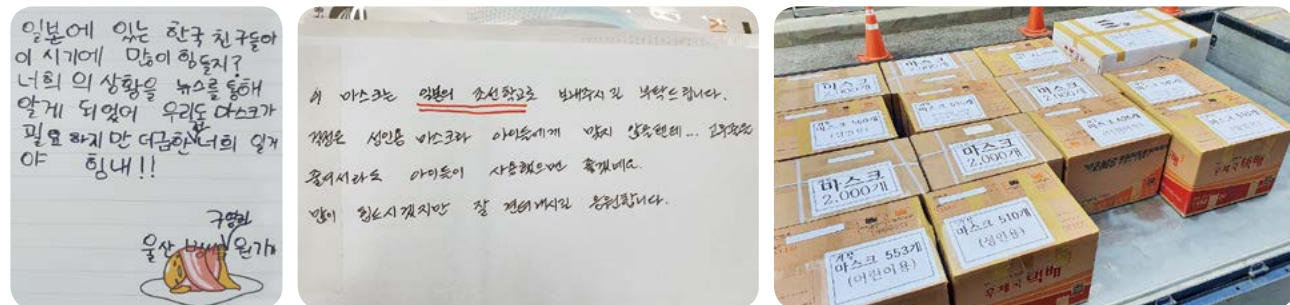
日本政府が人道に反する罪、強かん、性奴隷制を犯したことを明確にし、天皇裕仁への有罪宣告等、被害者たちの法的賠償のための最初の一步となった2000年女性国際戦犯法廷20周年イベント＜女性国際戦犯法廷の判決／証言を未来にどう活かすか～いまこそ性暴力不処罰と植民地主義を断ち切るために～＞を日韓共催で行いました。日本軍性奴隷制の加害責任者を証言をもとに国際法で裁き、現在も続く性暴力「不処罰」の連鎖を断ち切り、日本軍性奴隷制の背景となった日本の侵略と植民地支配の責任を問うた2000年法廷の精神を、#MeToo運動や#BlackLivesMatter（BLM）運動と絡めて現在の社会運動と連結させました。



朝鮮学校
差別撤廃のための
共同行動

「(マスク)1箱が欲しいのではない。子どもの命を平等に扱ってほしい」
—さいたま市への抗議訪問時、埼玉朝鮮幼稚園長の発言—

3月10日、さいたま市の行政当局が 職員用備蓄マスクを市内の幼稚園や高齢者施設に配布する中、朝鮮学校付属幼稚園だけが除外されるという事件が起きました。「金福童の希望」、朝鮮学校と共にする人々「モンダンヨンピル」、日本軍性奴隷制問題解決のための正義記憶連帯、平和の道、キョレハナ、興士団、全国大学生代表者協議会同好会、希望レール、KIN、Steppingstone for Peaceは「朝鮮学校差別撤廃共同行動」を結成し、さいたま市への抗議活動と朝鮮学校にマスクを送る運動を行いました。その結果、10日間で合計16,064枚のマスクと、40,221,089ウォンの募金を集め、日本に送ることができました。

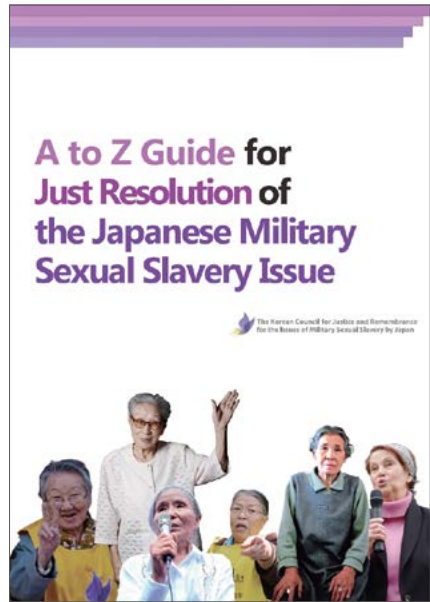


英語資料集
A to Z Guide制作

英語資料集A to Z Guide for Just Resolution of the Japanese Military Sexual Slavery Issue(2020)を専門家の監修のもとオンラインで公開し、冊子としても製本しました。9月から現在までドイツ、アメリカ、イギリス、日本、カナダ、韓国等6ヶ国30ほどの団体、研究者、大学、韓国語学校等に200冊以上が配布され、世界各地で日本軍性奴隷問題解決運動を紹介する資料として使われています。正義記憶連帯の英文資料集は、下記のリンクから誰でも無料で閲覧することができます。



<https://bit.ly/3nCDAUD>



ベトナム民間人
虐殺被害者が
韓国政府を
提訴した訴訟
ネットワーク参加・
連名および
連帯声明を発表

4月21日、ベトナム戦争当時韓国軍による民間人虐殺被害者であるウンウエンティ・タンさんが、初めて韓国政府を相手に提訴した国家賠償請求訴訟のネットワークに参加しました。4月22日、正義連の連帯声明＜真実は歴史的正義のみならず法的認定によっても具現されなければならない。韓国政府はベトナム戦争での韓国軍による民間人虐殺と性暴力加害事実に対し真実を究明し法的責任を履行すべき＞を発表しました。



日韓青年交流
プログラム

日韓の青年交流プログラムを、日本の「希望のたね基金」と共同で行いました。日韓の学生たちが日本軍性奴隷制問題を広く伝える方法について検討する1年間のプロジェクトで、2021年1月に報告会が行われました。教育チームは教育用カードゲームHERSTORYsを日韓両言語で制作し、参加者が歴史的文書、被害者証言等を学べるよう工夫されています。運動史チームは日韓の青年のキャラクターが日本軍「慰安婦」問題とN番部屋事件などの現代の性暴力問題を関連付けて語る教育映像を制作しました。証言チームはUN WomenのHe For Sheを参考に、ノルムニの証言を日韓の女学生が読んで感じたことを共有する映像を制作しました。日本軍性奴隷制問題解決のため、日韓の青年たちが一緒につくったコンテンツがこれからの教育にうまく使われることを願います。

日韓和解と平和 プラットフォームに参加

韓国と日本の市民社会と宗教界が連帯して日韓両国の不幸な歴史を克服し和解と平和を模索・実現するために2020年7月2日に発足し、イ・ナヨン理事長が運営委員として参加しています。

ナビ基金

日本政府から法的賠償を受けることになれば自分たちのような被害者を助けたいという金福童、吉元玉ハルモニの意志を受け継いで設立した戦時性的暴力被害女性たちを支援する基金です。

ベトナム

アメリカ・ベトナム戦争中、韓国軍による性暴力被害を受けた方々の中の生存者(プーエン省13人、ビンディン省14人)を2013年から支援しています。ビンディン省は、今年も直接の支援が難しかったのですが、JTBCテレビ番組を通してパムティハインハルモニの話を紹介し、ハルモニに送るナビ基金とメッセージを渡していただきました。

ベトナムナビ平和紀行はコロナの影響のため取消になりましたが、11月8日にプーエン省の民間人虐殺被害者の子どもたちに自転車を送達する行事が行われました。パムバンドン小学校50人(生計困難者41人、虐殺被害者の子ども9人)、グエンビエクスアン小学校(生計困難者30人、虐殺被害者の子ども20人)、チョンキエット中学校50人(生計困難者44人、虐殺被害者の子ども6人)に新しいピカピカの通学用の自転車がプレゼントされ、同日のイベントには生徒、教師だけでなく大勢の保護者も参加しました。自転車150台は、セブランス労使公益基金の寄付で準備しました。日本軍「慰安婦」被害者金福童ハルモニと吉元玉ハルモニの平和のメッセージを伝えるため、寄付して下さったセブランス労使公益基金、延世セブランス労組に深く感謝申し上げます。そしてコロナ禍で大変な中にもかかわらずベトナムで自転車の伝達式が進められるようにコミュニケーションをとっていただき、電話インタビューなど現場のホットなニュースを伝えて下さった韓国ベトナム平和財団に心より感謝申し上げます。

2020年にはベトナムで平和を詠ったヴァンレ詩人、ビンアン虐殺の生存者ウンウエン・タン・ロンさんが亡くなりました。民間人虐殺、性暴力に対する韓国政府の責任を問い、被害者の名誉回復が実現する世の中のために、正義連はこれからも屈することなく連帯していきます。



ベトナム プーエン省 自転車伝達式



ベトナム プーエン省 自転車伝達式

ウガンダ

2017年から、ウガンダ神の抵抗軍(LRA)内戦の少女兵士、性奴隷被害者の女性たちを支援する3団体、ウエンドアフリカ、ゴールデンウィミンビジョン、Can Rwede Pekeを支援しています。ウエンドアフリカは、女性たちとカバンを製作しアメリカなど海外に販売していましたが、コロナによる封鎖令により作業室に集まることができなくなりました。代わりに靴の製作など、新しい技術を学ぶための訓練プログラムを行ったということです。Can Rwede Pekeは女性の自活の集まりで、石鹸や食用油などを買ってお互い分けたり家賃を払ったり、布マスクを作って使ったりしています。ゴールデンウィミンビジョンは、豆やトウモロコシの粉を買って分配し、社会的弱者の階層の女性らに病院費や生理用ナプキンを支援したそうです。



ウエンドアフリカ (Wend Africa)



ゴールデンウィミンビジョン (Golden Women Vision in Uganda) Can Rwede Peke



コンゴ民主共和国

2012年からコンゴ内戦性暴力被害者女性たちと連帯するナビ基金は、2020年にレメド、アブドウドの2つの団体を支援しました。これら団体では、8.14世界日本軍「慰安婦」メモリアルデーには金学順ハルモニについて語りあい戦争反対のプラカードを掲げる行事を開催しました。



レメド (REMEDI)



アブドウド (APDUD)

教育奨学事業

正義記憶連帯は日本軍性奴隷制被害者を称え、人間の尊厳性と人権の問題、未来世代の教育のための奨学事業を推進しています。子どもたちが平和な世の中で思う存分勉強し、立派な人になることを願っていた被害者の意志を受け継ぎ、被害者の生きてこられた路程を記憶し教育するとともに、平和と人権に向けた声と運動が未来世代へと受け継がれるよう、進めてきました。

出張講演

日本軍性奴隷制問題と関連した教育だけでなく、戦時下女性暴力、女性の人権、平和などのテーマで全国にある学生や市民たちに直接会い行なった出張教育は、コロナの拡散で著しく減少しました。2020年は計11回の出張教育とオンライン(Zoom)で1回の教育を行いました。今後、教育事業の再整備とオンライン教育映像などを活用し、より多くの学生、市民に接する教育を実施していきます。



安点順(アン・ジョムスン)奨学金

2020年、株式会社マリモンドの後援で行われるマリモンドピースガードナー奨学金の最後の奨学金であるリンドウ花の主人公、安点順奨学金を2月7日に支給、完了しました。

金学順(キム・ハクスン)奨学金

姜徳景(カン・ドクキョン)奨学金

正義連は、最初に被害事実を暴露し、日本政府の戦争犯罪を知らせ、謝罪と賠償のために活動した金学順・ハルモニと、日本政府の蛮行を絵に描いて全世界に知らせ深い感動を与えた姜徳景・ハルモニの名で奨学生を募集しました。昨年の11月24日、金学順奨学生を選抜しました。金学順奨学生に選ばれたソジョン高校2年生のイ・ソヒョンさんには奨学証書と奨学金300万ウォンが渡され、イ・ソヒョンさんは自分の人生における奨学金の意味をかみしめながら、感謝の意を伝えました。



こんにちは、2020年金学順奨学生に選ばれたソジョン高校のイ・ソヒョンです。



奨学生に選ばれたという電話を受けてしばらくの間その余韻が消えることなくずっと戸惑っていました。過ぎ去った歴史を 永く記憶に 心に刻もうとする私の真心がきっと誰かに届いたからなのだととても幸せで、また感謝の思いでした。また 歴史を抱いて すべてを愛することができ 悲しむことができ 怒ることができる 真の人間になろうとしている思いがしてあらたに 自分の価値観と未来に対する確信を呼び起こすことができました。

今日のこの切実な感謝の気持ちを忘れず 金学順・ハルモニの遠大な願いと意志を受け継いで 真の人生を生きていきます。ハルモニたちの心に刻まれた赤い緋文字の意味を希望の言葉に変えていきます。悲しみと痛嘆に満ちたハルモニたちの人生の中 再び平和の歴史に向かって叫びます。ハルモニたちの涙の跡が溢れたその恨みと精神を 心の中で失うことはありません。怠惰と無知から脱し「歴史と人生」「人生と歴史」を描きながら生きていきます。

最後に、ハルモニ達と共に未来の教育のために尽くして下さった正義記憶連帯関係者の方々にも深く感謝申し上げます。ありがとうございました。

広報事業

日本軍性奴隷制問題解決のための様々な活動を市民に知らせ、活動に対する市民の意見を伺っています。YouTubeやSNS、ニュースレターなどを通じて世界中の皆さんとコミュニケーションを図っています。

オンライン広報

コロナの長期化により、定期水曜デモを記者会見の形式で行い、現場の映像をライブで中継して送るなど、これまで遠距離の方や時間の関係などの理由で参加できなかった方々の参加が増えました。特に、30周年を迎え、国際シンポジウム、30周年特別インタビューなどの映像をアップロードしてコンテンツがより多様化し、前年と比べ購読者が6,228人増加しました。



ニュースレター

正義記憶連帯の月間活動ニュースを一目で確認できるようニュースレターを送信しています。国内連帯、国際連帯、Vレモニのニュース、ナビ基金、水曜デモなどをメディアとともに提供しており、英文ニュースレターでは、日本軍の性奴隷制の関連資料も共に紹介しています。毎月、韓国語・英語のニュースレターを発刊し、韓国語約10,600人、英文約1,010人の購読者に活動を報告しています。シンポジウムや30周年イベントなどでもニュースレターの申し込みを受け付け、後援者でない方や連帯団体にもニュースレターを送出し、活動した内容を伝えています。



共同体上映

より様々な年齢層の方々が問題を認識し、真実の究明に協力できるよう、「低い声」「オレの心は負けてない」「アポロジー（謝罪）」「金福童」の共同体(自主)上映を行いました。今年はコロナの影響で、例年よりも上映の申し込みが著しく減少しました。釜山、晋州、富川の計3ヶ所で共同体上映が行われ、＜金福童＞は日本を含む計13ヶ所で共同体上映・企画上映されました。特に大阪では、観覧客から金福童センター建設のために5万円の寄付がありました。



戦争と女性の人権博物館

企画展示

連れ去られた人々、
日本軍「慰安婦」生存者遺品展

新たな始まり、
道を探して行く旅程

日本軍性奴隷制問題をはじめとする女性の人権問題関連の調査・収集・研究成果を展示して大衆と共有していく記憶の場を作っています。

韓国挺身隊問題対策協議会の創設30周年を迎え、日本軍性奴隷制の実状を世の中に知らせた被害者たちの息づかいが溶け込んでいる遺品展<新たな始まり、道を探して行く旅程>が東北アジア歴史財団の後援で2020年8月4日から9月19日まで行われました。
絵を通じて自身を表現したカン・ドクキョン、最初の証言者であるキム・ハクスン、国内外で絶え間ない証言活動を展開したファン・クムジュ、女性人権運動家キム・ボクトン、記憶されるべきペ・ボンキの人生を振り返り、彼女らが残した遺品と会うことができた本展示は、日本軍性奴隷制問題の解決の新たな道を探し求める旅の始まりとなりました。



韓国挺身隊問題対策協議会
創設30周年記念展

道の上の30年、
結局は希望だったよ。

2020年は韓国挺身隊問題対策協議会が創設30周年を迎える意義深い年でした。これを記念し、日本軍「慰安婦」問題の解決に向けた運動の歴史を振り返る企画展<道の上の30年、結局は希望だったよ。>が、ソウル特別市性平等基金公募事業で、2020年10月8日から12月5日まで行われました。
日本軍「慰安婦」問題解決運動の過程で作成された文書や写真記録物が展示された本展示は、まだ終わっていない日本軍「慰安婦」問題の解決方向を再び模索するきっかけになりました。



学術研究

学術シンポジウム

連れ去られ、
帰れなかった人たち、
まだ終わらない戦争

学術シンポジウム「連れ去られ、帰れなかった人たち、まだ終わらない戦争」は、東北アジア歴史財団の後援により、2020年9月19日汝矣島イルムセンターでズーム会議方式により開催されました。沖縄地域の日本軍性奴隷制問題に対する理解度を高めるために開かれた本シンポジウムは、日本のVAWW-RAC、日本軍「慰安婦」問題を考える宮古の会、在日本朝鮮人人権協会など、日本で活動を展開している団体との協力のもと行われ、120人余りがオンラインで参加し活発な論議が進められました。



日本軍「慰安婦」
問題解決運動30年、
韓国挺身隊問題対策協議会の
活動家口述インタビュー

忘れられた記憶が
新しい歴史に
出会うとき

2020年に韓国挺身隊問題対策協議会が創設30周年を迎え、ソウル市非営利民間団体公益活動支援事業として、4月1日から11月30日まで、過去30年間活動してきた約20人を対象に口述インタビュー作業を行いました。この作業を通じてインタビュートレーラー映像をはじめとして五つのテーマ別（Vレモニと私/水曜デモ/活動家が見た日本軍性奴隷制問題解決の歴史 - 上/下、現在までの運動に対する評価）で映像が製作され、正義記憶連帯のYouTubeに掲示しました。
2021年にもこの映像制作と掲示は継続して行われる予定です。



ユン・ヨンエ



イ・ミギョン



チョン・スクチャ



ハン・グギョム



チ・ウニ



ユン・スンニョ



チョン・デヒョ

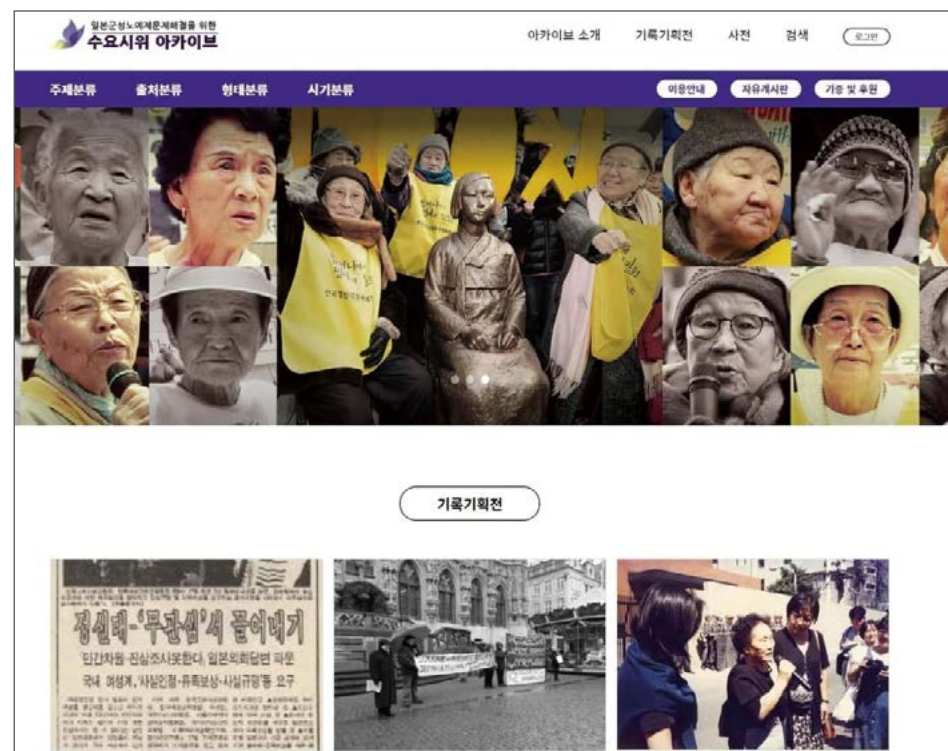
アーカイブ

水曜デモ 「デジタルアーカイブ」 オープン

2020年、日本軍性奴隷制問題解決運動を振り返り、今後進むべき活動方向を提示するための様々な挺対協30周年記念事業が行われました。その最初の事業の一環として、日本軍性奴隷制問題解決の運動の原動力であり中心である「水曜デモ」の歴史を整理しました。路上での30年間の挺対協の歩みとともに、韓国内外の市民の足跡をオンライン上のアーカイブとして具現化しました。「水曜デモアーカイブ」は、毎週行われている水曜デモの記録を提供するものです。プログラム、参加団体、自由発言、声明書、公演、収集記録、報告書などを文書と視聴覚資料を通じて一目で確認でき、時期別・形態別・作成者別に区分し、閲覧しやすく整列してあり手軽に検索できます。

水曜デモの記録は、日本軍「慰安婦」問題解決に向けた運動史の資料であるだけでなく、時期別に問題化された社会問題と街頭でつくられた市民意識の変化の過程が描かれています。他の現場運動のための活動家の参考資料として、市民運動研究のための研究資料、民主市民養成のための教育資料として、文化芸術家がインスピレーションを得ることのできる情報資源として、利用されていくことになるでしょう。

特にこのアーカイブが特別な理由は、現場の活動家自らが記録の価値を認識することに留まらず、共同体の資産としての記録を共有できるところにあります。資料の選別からシステムの設計および構築まで、記録管理の専門家集団(韓国外国語大ナビアーカイビング、韓国文献情報技術(株))の才能寄付と協力を通して作られた韓国初の事例であり、とても意味深いものです。



水曜デモ「デジタルアーカイブ」(www.archivecenter.net/wednesdaydemo)

教育

ハロー、 ストレンジャー！

2020年、博物館・美術館週間多様性・包容性増進プログラムの一環として、博物館とハジャセンターが共同で「ハローストレンジャー」展示連携<絵本作家トーク>を行いました。8月15日に博物館で行われた講演には、コロナの状況にもかかわらず、20名以上の方が会場に参加し、博物館Instagramの生中継を通じて100名以上と一緒に参加したことにより、とても有意義な時間を持つことができました。歴史的な痛みと社会的弱者の人権を語る三人の絵本作家(クォン・ユンドク、コ・ジョンスン、ハ・スジョン)が直接自分自身の絵本を朗読し本が作られた過程を話すことで、日常の暴力を認識し考えるきっかけになりました。

クォン・ユンドク作家

日本軍「慰安婦」問題を絵で表現した本<花ばあば(邦題)>を描き出版されるまでの険しい道のりを語りました。

コ・ジョンスン作家

「そうして木は育つ」は、児童暴力に関する問題を扱った本で、暴力が再生産される過程を絵と映像を通して説明しました。

ハ・スジョン作家

私たちの周りでよく起こりうる児童暴力に関する問題をアートブック<ウルムソリ(泣き声)>の制作背景と過程を通して詳しく紹介しました。



30 30周年記念

挺対協/正義連30周年記念

2020年は韓国挺身隊問題対策協議会と日本軍性奴隷制問題解決のための正義記憶連帯が運動を始めて30周年を迎えた年でした。過去30年間の国内外の連帯の過程や運動の意味について振り返り、未来に向けて考える時間を持ちました。ホームカミングデーやシンポジウム、特別展示そして記念式を主催し、30年間連帯し共に歩んできた沢山の方々に感謝の気持ちを伝えました。



「皆さんがいたからこそ すべての日々が輝いた」

挺対協／正義連の活動家を招待しホームカミングデーを主催しました。30年間、日本軍性奴隷制問題解決のための運動を共にして来た活動家30人余りが戦争と女性の人権博物館に集まりました。過去の水曜デモの映像を見ながら思い出を語り合う「30年のすべての日」トークコンサート、先輩たちの話を聞く「先輩からのお節介メッセージ」プログラムなど、楽しく行われました。また、運動の歴史を盛り込んだ映像と一緒に視聴し、イベント名の通り「輝いた」ひと時を過ごしました。



「連帯し共に歩んだ30年、 平和への希望となる正義連」

30周年記念シンポジウムと記念式典をオンラインにて開催しました。日本軍性奴隷制問題解決に向けた運動の過去、現在、未来をテーマに話を交わしました。地域で活動している方々も参加し、意義深いものでありました。挺対協運動の始まりを作ってくれた国内外の活動家に功労牌と感謝牌を伝達し、また数々の連帯団体が送ってくれた連帯のメッセージも一緒に観ました。



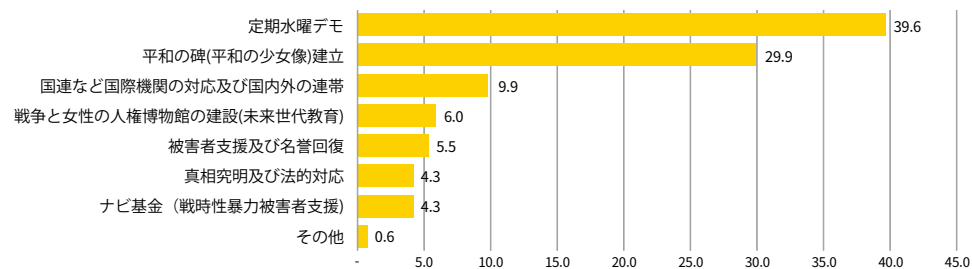
アンケート調査

日本軍性奴隷制問題解決に向けた30年間の運動を市民の方々に診断してもらい、今後の方向性を再検討するため、アンケート調査を実施しました。21日間で計1,440人の方々が参加し、日本軍性奴隷制問題解決のための運動についての様々な意見をいただきました。貴重な意見を心に深く刻み、積極的に反映していくことを約束します。

項目 01

挺対協/正義連の活動の中で一番記憶に残ってる活動は何ですか？

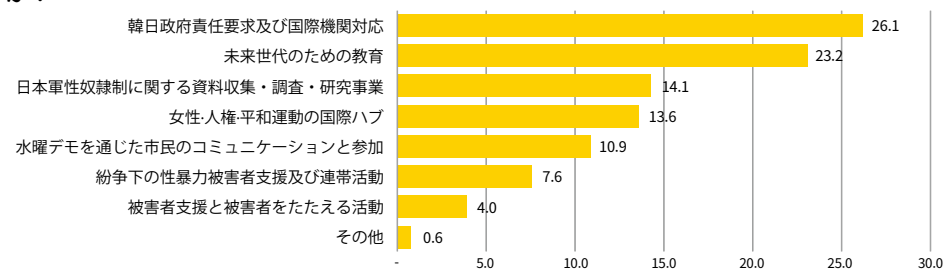
最も記憶に残る活動として「定期水曜デモ」が1位、「平和の碑建立」が2位となりました。第3位は、40～60代が「国連等国際機関への対応」、10～30代が「戦争と女性の人権博物館の建設(未来世代教育)」、非会員は「被害者の支援と名誉回復」を選びました。



項目 02

30年間走り続けてきた挺対協/正義連ですが、今後はどのような活動をより活発にすべきでしょうか？

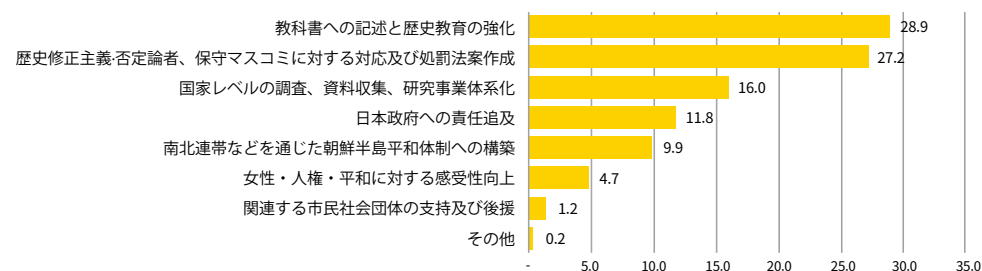
30代を除くすべての年齢層が正義連が今後さらに活発にすべき活動として「日韓政府責任の促進及び国際機関の対応」を選びました。30代は「未来世代のための教育」を第1位に選びました。また、「被害者支援活動」は10～20代で4位(12.9%)、それ以外の年代では最も低い7位(1～6%)でした。



項目 03

日本軍性奴隷制問題解決に向けて韓国社会は何をしなければなりませんか？

項目02と同様、30代を除いたすべての年齢層が、韓国社会が日本軍性奴隷制問題解決のためすべきことに「教科書への記述と歴史教育強化」を1位に選んだ反面、30代は「歴史修正主義・否定論者、保守言論への対応および処罰法案作成」を1位に挙げました。社会の構成員として韓国の歴史の正しい真実を知らなければならず、また知らしめなければなりません。正義連もそのために努力していきます。



これからの正義連

省察とビジョン委員会

正義連は5月以降、被害生存者とともに連帯する市民の心をつにし、新たに立ち上がり前進していくために「省察とビジョン委員会」を設置しました。学者・法律家・会計士など各界の専門家や女性・人権・市民団体の代表などを網羅し、14名により委員会を構成しています。数回の会議で正義連の組織と事業を省察し、改善と革新のために次のような新しいビジョンと課題を提示しました。

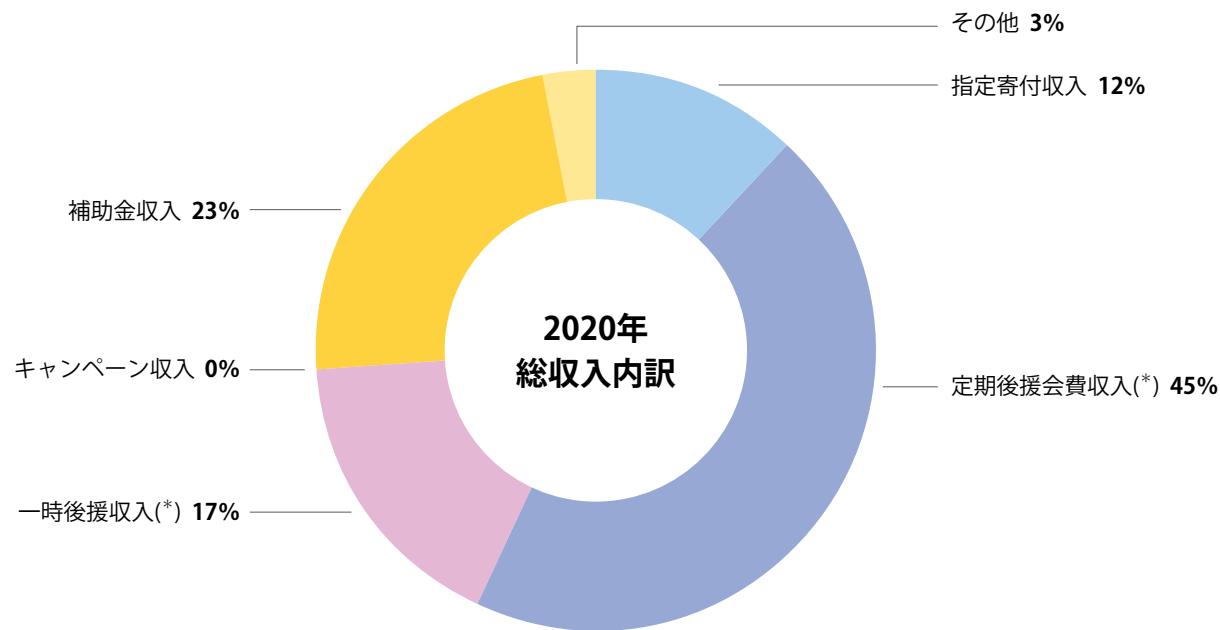
- ☑ 正義連会計管理体系の改善と革新
- ☑ 正義連の組織・機能及び事業の改善と革新
- ☑ 日本軍性奴隷制問題解決に向けた未来志向的なビジョンと改革案の作成
- ☑ 定期会員が中心となる揺るぎない組織と市民とのコミュニケーション

懇談会

改善方案を設けるために、全国の市民や団体の意見を聞く傾聴懇談会を行いました。8月から11月まで民言連、人権財団、環境財団、キム・イクハン教授を訪問し、現在の状況と今後の計画などについて論じました。さらに馬昌鎮市民の会、女性団体、ホームカミングデーに参加した先輩方、平和の碑京畿連帯、順天平和ナビ・全南地域などの関連団体と傾聴懇談会を行いました。色々な地域で活動している方々と状況を共有し質疑応答を行いながら、より深く正義連の未来と役割について議論しました。

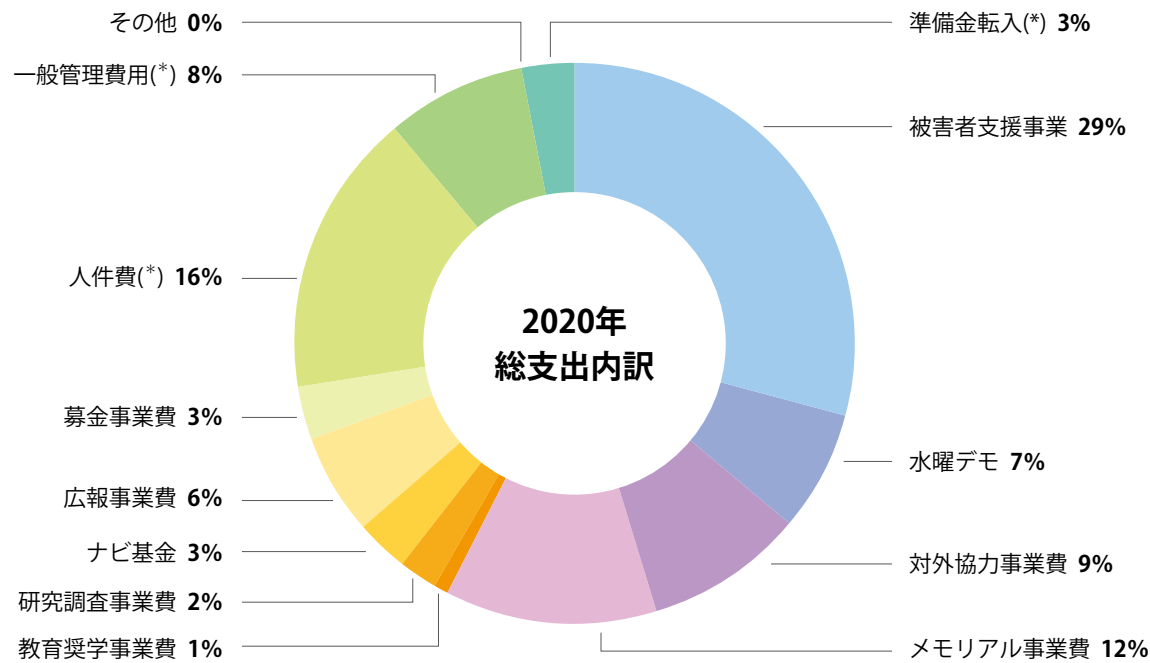


会計報告



区分	説明	金額(ウォン)
指定寄付収入	ナビ基金、世界平和の碑基金、金福童センター基金など	191,250,647
定期後援会費収入(*)	正義連、ナビ基金、博物館 定期後援	753,828,000
一時後援収入(*)	正義連の全活動のための一時後援収入	279,511,428
キャンペーン収入	後援物品収入	5,568,500
補助金収入	女性家族部[日本軍「慰安婦」被害者健康治療および個別支援事業]	387,033,368
その他	利子収入など	43,484,666
準備金戻入(*)	固有目的事業準備金から戻入	39,965,938
計		1,700,642,547

(*) 発生主義会計による勘定科目含む(定期後援会費、一時後援収入－未収金/準備金戻入－固有目的準備金)



区分	説明	金額(ウォン)
被害者支援事業	国内被害者の精神的安定のための支援事業。アジア被害者支援事業、女性家族部[日本軍「慰安婦」被害者健康治療および個別支援事業]など	403,869,413
水曜デモ	毎週水曜日に実施する日本軍性奴隷制問題解決のための水曜デモ	103,116,677
対外協力事業費	国内連帯事業、30周年記念事業、日本青年交流支援事業、ベルリン・ミッテ区少女像関連活動など国際連帯事業	119,796,878
メモリアル事業費	8.14世界日本軍「慰安婦」メモリアルデー事業、世界平和の碑支援事業、博物館事業を通じたメモリアル事業など	172,719,883
教育奨学事業費	安点順奨学金、金学順奨学金、日本軍性奴隷制問題教育資料事業など	20,272,815
研究調査事業費	30周年記念運動口述事業、国際シンポジウムなど	33,373,070
ナビ基金	戦時性暴力被害者および被害者支援団体支援事業(ベトナム、コンゴ、ウガンダ)	38,715,738
広報事業費	YouTube映像制作、30周年記念運動史映像制作および広報物制作事業、ホームページ管理など	84,312,002
募金事業費	後援関連決済代行手数料、プログラム利用料、配送費、後援感謝物品制作など	42,064,360
人件費(*)	活動家および短期契約職給与、日雇職給与、社会保険負担金、退職金積立	219,441,286
一般管理費用(*)	支給手数料、管理費など一般管理費用	106,352,264
その他	収益事業費用	77,273
準備金転入(*)	固有目的事業準備金として転入	40,563,085
法人税など	2020年法人税計算額	117,260
計		1,384,792,004

(*) 発生主義会計による勘定科目含む(定期後援会費、一時後援収入－未収金/準備金戻入－固有目的準備金)

後援

多くの困難があった2020年、後援者の方々の変わらない支持と応援で

乗り越えることができました。今年一年、後援を踏み台にして精進していきます。

ありがとうございます。

定期後援 — 6,432名

[illegible][illegible]

戦争と女性の人権博物館 — 861名

강관	강비	강다현	강도형	강봉숙	강상	강상용	강서열	강수연	강승희	강신후	강나나	강영선	강우성	강익성	강장용	강주연	강창호	강한별	강해서	강해정	강효정	강현우
고경연	고성민	고수진	고유상	고유정	고정숙	고현경	공현식	곽경아	곽규민	곽동훈	곽성수	곽정후	구대정	구봉선	구연정	구유미	구윤호	권석희	권순천	권영근	권영은	권오경
권용기	권지연	권학재	금근식	김가나	김강복	김강호	김근우	김경아	김진희	김경복	김영희	김영철	김규원	김길형	김나민	김나용	김민하	김민재	김미숙	김미정	김미지	김미애
김대준	김대준	김덕익	김동석	김도희	김동은	김동희	김동희	김광은	김리안	김만유	김명수	김명철	김영호	김영희	김윤희	김지희	김지희	김지희	김지희	김지희	김지희	김민경
김민기	김민선	김민영	김민정	김민지	김민희	김병희	김보경	김보람	김보은	김봉수	김삼숙	김상구	김상호	김서정	김서현	김석영	김선미	김선애	김선영	김선욱	김선정	김선진
김선행	김선하	김설희	김성례	김성애	김성은	김성주	김성태	김성혜	김성호	김성호	김성화	김소엽	김소혜	김수빈	김수연	김수진	김수희	김숙호	김시원	김양민	김양훈	김연
김연우	김연희	김영민	김영삼	김영양	김영옥	김영자	김영주	김영학	김영희	김영희	김예지	김요섭	김윤진	김우중	김윤하	김원	김유라	김유진	김윤기	김윤호	김은도	김은
김은비	김은석	김은주	김은혜	김은희	김이슬	김민	김민숙	김재록	김정	김정래	김정숙	김정숙	김정현	김정원	김정우	김정은	김정은	김정현	김정희	김종현	김종현	김종애
김주남	김주형	김주미	김지선	김지숙	김지숙	김지연	김지연	김지연	김지연	김지연	김지연	김지연	김지연	김지연	김지연	김지연	김지연	김지연	김지연	김지연	김지연	김지연
김진숙	김진숙	김진영	김진환	김창영	김초연	김치민	김태민	김태희	김하중	김향태	김해동	김한동	김현숙	김현숙	김현정	김현주	김현진	김혜민	김혜민	김혜민	김혜민	김혜민
김홍구	김홍림	김화정	김향림	김효성	김효정	김효정	김희란	김희옥	김희정	나경철	나기정	나기준	나상도	나송이	나은세	나지혜	나희주	남영미	남궁경	남승환	남성미	남준우
남창숙	남태연	노석현	노숙영	노시화	노연수	노정원	노주하	두진경	라성미	류지순	류지형	류현상	문기은	문덕순	문승범	문정란	문정호	문종순	문지애	문지원	문현철	문형일
문혜성	문호준	민경애	민용기	민준기	박경아	박경호	박계미	박고은	박근호	박노근	박누리	박미숙	박미정	박민지	박복현	박상철	박상철	박선아	박선희	박성숙	박성철	박세미
박수경	박수현	박순아	박현희	박영경	박영란	박영미	박영미	박영민	박영순	박영순	박원근	박작성	박작성	박작성	박작성	박작성	박작성	박작성	박작성	박작성	박작성	박작성
박재용	박재용	박재용	박재현	박재현	박재현	박재현	박재현	박재현	박재현	박재현	박재현	박재현	박재현	박재현	박재현	박재현	박재현	박재현	박재현	박재현	박재현	박재현
박지현	박지호	박천우	박태진	박하얀	박하정	박해민	박현	박현용	박현정	박현진	박해란	박해원	박희영	반지연	방경하	방상용	방해은	배영미	배인아	배지영	배지원	배지현
배희정	배광현	백미영	백소연	백지선	백예지	백은지	백재옥	변미란	변선영	부천시민연합	서미숙	서미애	서상은	서상인	서정길	서정현	서유택	서정원	서훈환	서하람	서해민	서해민
석진희	선우성은	선지은	성경민	성수정	성혜련	손기남	손혜희	손수미	송영미	송영옥	송인영	송진민	송준선	송준선	송준선	송준선	송준선	송준선	송준선	송준선	송준선	송준선
송미도	송지경	송지영	신귀애	신귀희	신영식	신예성	신예슬	신용복	신인철	신정경	신정애	신정현	신혜숙	신혜정	신희숙	심규복	심미숙	심민영	심호식	오선원	안영환	안영환
전현숙	안지혜	안지아	안태일	안희미	안희하	양성용	양승희	양승희	양승희	양승희	양승희	양승희	양승희	양승희	양승희	양승희	양승희	양승희	양승희	양승희	양승희	양승희
오숙	오유숙	오은주	오지은	오창희	오태미	오현정	오현정	오현주	오현주	오현주	우승봉	우연하	우혜정	원지우	유기분	유덕창	유리	유미연	유미옥	유미희	유상근	유세민
유영화	유예리	유자형	유재명	유지애	유지영	유지혜	유지희	유지희	유지희	윤경미	윤경아	윤문선	윤상성	윤석민	윤선우	윤세진	윤소미	윤송아	윤연희	윤재훈		

(주)동방메디컬

吉元玉女性平和基金 — 1名

이선진

海外後援

PAIK HAN ENE Accessio Inc AHN JOOSO Bear Design BK MIN Boo SungHee Cho Jin Cho Min-Ah CHOI Yoseb Chong Su Jin Chung Bumsung Delgado Adrian Ha TaeSoo Ham Hyun Han Jong Han Kyung Ho hanol Choi Hans Design & Print Hong Woo Hor Song HUIWON KIM Hyun Choi Jang Injae Jaung Rebekah Jeon Youngmin JITTAYANUR Joe Daeseop Jounghoon Baek JUNG HyeonJung Kang Chris B Kang Minwoo Ken Kil Leo KIM BIJAY KIM CHUN SOO Kim Hoonim Kim Jong Oh Kim Joo KIM MYEONGJU Kim Yoon Hee Koo BokYoung Kook Jinsook Lee Chang Lee Chung yu Lee Eun Hey Lee IN SOOK Lee Ji Y Lee Jihyun Lee Lewis Lee Soo Lim Jin Gyu María Sánchez Paredes Min Paul O_neill_Curran Oh Hyun Young OH JEONG HWA PANG SANG WOO Park Eun Kyung PARK Minyoung Park Sang PARK SANGWOO Park Suhyeon Rogoff Noah SANGWOO PARK Seo Eunah Shon Shung Tae So Bomi T2R2 Vivian Gwak YALINAKCEVIN Yeo Jeongseon Yoo Jin Park YOON Chang Hoon YOON NAMSOON YOON TAE Youm Eun Yu John neoxfe 卞燁金 安梨澐 양지우 Jounghoon Baek OHJEONG HWA Yeo JeongSeon Ham Hyeoung Jounghoon Baek MEIJIAKUNI UNIVERSITY Yoon Tae 에든버러한인학병회(Francesca, 김남주, LucyTaylor, YileWang, 윤성미, Seh-Lynn,이윤정, EwanForrest, 김가인, 박세진, 신수진, BethanyGregory) ANDWITHCOMFORTWOM Jinsoo Chang Jounghoon Baek

後援



絵 チョン・ヘヨン

正義連
カンパ

日本軍「慰安婦」問題の正義の解決に賛同し、平和を守る第一歩として、正義記憶連帯へのカンパをお願いします。カンパは水曜デモや日本軍性奴隷制問題解決のための国内外活動、生存者福祉のための正義記憶連帯活動に使われます。



定期カンパは水曜デモと日本軍性奴隷制問題解決のための
国内外活動、生存者福祉のための正義記憶連帯活動に使われます。

- ・定期後援 QRコード



一時後援 口座
国民銀行 069137-04-014198

財)日本軍性奴隷制問題解決のための正義記憶
・一時後援 QRコード

博物館と
ナビ基金後援する

博物館運営

戦争と女性の人権博物館運営および関連した研究・調査・教育などの事業に使われます。

日本口座:郵便振替 00170-6-266644 (名義:女性人権博物館)

韓国口座：国民銀行 069101-04-194282（名義：戦争と女性の人権博物館）

ナビ基金

日本政府から法的賠償を受けとったら戦時性暴力被害女性のため全額を寄付するという金福童、吉元玉ハルモニの意思を受け継ぎコンゴとベトナムなど戦時性暴力被害女性をサポートします。

日本口座：郵便振替 00170-6-266644（名義：女性人権博物館）

※ 入金の際、ナビ基金と明記してください

韓国口座：国民銀行 069137-04-018141

(名義：日本軍性奴隷制問題解決のための正義記憶連帯)

ニュースレター
購読

正義連のニュースレターが届いていない方は下記QRコードから購読を申し込むことができます。
人権と平和のための希望のニュースが届けることができるよう努めます。



月間活動ニュースレターを
発行しています。

- ・ニュースレター購読 QRコード



日本軍性奴隷制関連
ニュースレター英語版を発行しています。
・英文ニュースレター購読 QRコード

理事会紹介

理事長	李娜榮	中央大学社会学科教授
理事	康誠賢	聖公会大学開かれた教養科教授
	姜恵楨	前正義連運営委員
	金昌祿	慶北大学邦楽専門大学院教授
	李淑眞	韓国基督教長老会女信徒会全国連合会総務
	李泰鎬	市民社会団体連帯会議運営委員長
	林允玉	韓国女性労働社会前常任代表
	鄭大和	尚志大学総長
	鄭鎭星	ソウル大学名誉教授
	曹永鮮	弁護士、前国家人権委員会事務総長
	崔光基	TALKコンサルティング代表
	崔敏姬	前国会議員
	韓京姬	正義連事務総長
	韓美京	全国女性連帯代表
監査	權泰允	弁護士
	李康錫	会計士



日本軍性奴隷制問題解決のための
正義記憶連帯 2020 活動報告書



日本軍性奴隷制問題解決のための
正義記憶連帯